

中国オンライン相談会

「中国事業 撤退・縮小・再編に際しての労務&税務リスク」

2024年以降、中国のビジネス環境は急速に不確実性を増しています。経済の減速や各種規制の強化、地政学的リスクの高まりに加え、労務・税務を巡る取り締まりの厳格化など、日系企業にとって中国事業の継続にはこれまで以上に慎重な判断が求められる局面となっています。こうした状況を受け、事業の撤退・縮小・再編を検討される企業が増加しており、その実行にあたっては、現地の法制度や慣習を踏まえた対応が不可欠です。

本相談会では、中国における撤退・再編支援の実績が豊富な松本 秀敏先生（リドラ・ローファーム・グループ）をお招きし、参加企業様それぞれの状況に即して、労務・税務におけるリスクや課題、留意点について、個別具体的なご相談も踏まえながらその場でアドバイスさせていただきます。一般論では捉えきれない実務上のリスクに備える一助として、ぜひご活用ください。

▶ 対象者（複数名でのご参加も可）

- ・中国子会社の清算・縮小等をすでに検討されている
- ・数年以内の撤退を視野に入れ、今のうちから準備やリスク把握をしておきたい
- ・中国子会社の赤字が継続しており、当面黒字化の見込みが立っていない
- ・撤退すべきか、事業縮小した上で当面継続すべきかを判断したい
- ・清算コストや代替手段の情報を得たい
- ・中国子会社の財務や業務の現状が把握できず、そもそも撤退可能かを見極めたい

▶ 形式

オンライン（Zoom）形式

▶ 日時 ※先着順

2025年5月16日（金）中国時間

- ① 12:50～13:35
- ② 13:40～14:25
- ③ 14:30～15:15
- ④ 15:20～16:05
- ⑤ 16:10～16:55

▶ スピーカー



松本秀敏

リドラ・コンサルティング シニアコンサルタント
（北京立動／上海立度法律事務所）
2012年より、日系企業の対中ビジネス支援に携わる。事業再編（再編・撤退）のスキーム検討から法務、労務、行政手続まで一貫して対応可能。インサイトアカデミー社「国別ビジネス法務 中国編」講師



大塚祐基

モンドパルコンサルティング代表
大学卒業後、大手監査法人金融部に入所。2012年4月から香港のコンサルティングファーム、中国のPwCにて日系企業の中国展開を支援。2017年12月より現職。公認会計士・税理士。

▶ お申込み

- 以下のリンクまたはQRコードから 1. お名前 2. 連絡先（会社ドメインのメールアドレス） 3. 会社名と役職 4. ご希望の時間帯 5. 事前共有事項（あれば）を明記の上お申し込みください。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=IwG4rpwBR06KV0dduL67W5qSY2ZGxf9PkF8PGzi0OuxUQjRIMjAxVzVYSENXMVZBTDC1VkSzSUJKRC4u>



お問合せ: support@mondepal.com

【注意事項】

・連絡先は会社でご使用されるメールアドレスをご入力ください。Gmail等のフリーアドレスでのお申し込みはできません。